**スマート農業セミナー**

**『スマート農業におけるWAGRIの活用と今後の方向』～WAGRI運用開始後の現状を踏まえて～**

【開催趣旨】：

ロボットトラクターやリモートセンシング技術等を体系化したスマート農業実証が全国69か所（道内6か所）でスタートし、省力化やコスト低減、収益性向上等の効果が実証されつつある。また、2019年4月より農業データ連携基盤（WAGRI）の運用が開始され、「データに基づく農業」の展開が加速化されると期待されている。運用開始から1年半経過した現時点においてWAGRI活用の実態を踏まえ今後のスマート農業の展開方向について検討を行う。

【開催日時】：2020年10月30日（金）13:00-15:00（開場12:30～）

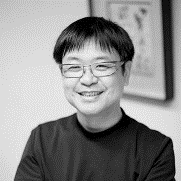
【開催形式】：Zoomウェビナー、TKP札幌カンファレンスセンター(札幌市中央区北3条西3) 6Cを配信

会場は講師とスタッフのみとし、オンラインウェビナーとして開催します

【プログラム】：

13:00-13:35 開会の挨拶 北海道高度情報化農業研究会 会長　竹林　孝

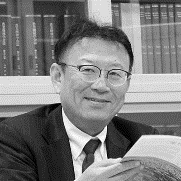
13:05-14:00 基調講演「WAGRIが切り開く新たなデータプラットフォーム（仮題）」

慶應義塾大学 環境情報学部 教授 神成淳司氏

〈プロフィール〉

2007年慶応義塾大学環境情報学部准教授、医学部准教授（兼任）を経て、同大学環境情報学部教授。2009年研究領域「AI（ｱｸﾞﾘｲﾝﾌｫﾏﾃｯｸｽ）農業」を提唱。現在、国内各地において熟練技能の継承の取組。2017年よりSIP「次世代農林水産業創造技術」において農業連携基盤「WAGRI」研究開発を主導。現在、農業データ連携基盤協議会会長を務める。専門：情報科学（産業応用、知識情報科学）、農業情報科学、AI農業、サービスサイエンス、情報政策。

14:10-14:40 特別講演「SIP（次世代農林水産業創造技術）の成果と社会実装（仮題）」

北海道大学大学院農学研究院 副研究院長・教授 野口伸氏

14:40-14:55 質疑応答 コーディネーター 北海道高度情報化農業研究会 副会長 竹中秀行

14:55 閉　会

【参加費】：一般…2,000円、会員・主催・共催、官公庁…無料　視聴アカウントごとに参加費が発生します。

1. 会議室などに集まって1台のパソコンの同じ画面を複数人が視聴する場合、料金は変わりません。）
2. 同一会社でも別々の場所から複数人がそれぞれ視聴する場合は、それぞれ参加登録＆課金ください。）
3. 「CPD認定プログラム」は、視聴アカウント登録者名のcpd付与となりますので留意ください。）

【詳細・お申し込み】：北海道高度情報化農業研究会HPより、下記アドレス掲載のWebフォームにてお申し込みください。<https://sangaku.tank.jp/wp2/event/2892>

【お支払い方法】：銀行振込（研究会HP掲載）

【主催】：北海道高度情報化農業研究会

【共催】：北海道農政部、一般社団法人北海道産学官研究フォーラム

【後援依頼先】：北海道農政事務所（調整中）」、北海道大学農学研究院、農研機構北海道農業研究センター（調整中）北海道立総合研究機構、ホクレン農業協同組合連合会、北海道農業機械工業会、ヤンマーアグリ㈱、特定非営利活動法人Digital北海道研究会、地理情報システム学会北海道支部

【参加申込連絡先】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム（担当 藤原） info@h-sangakukan.jp